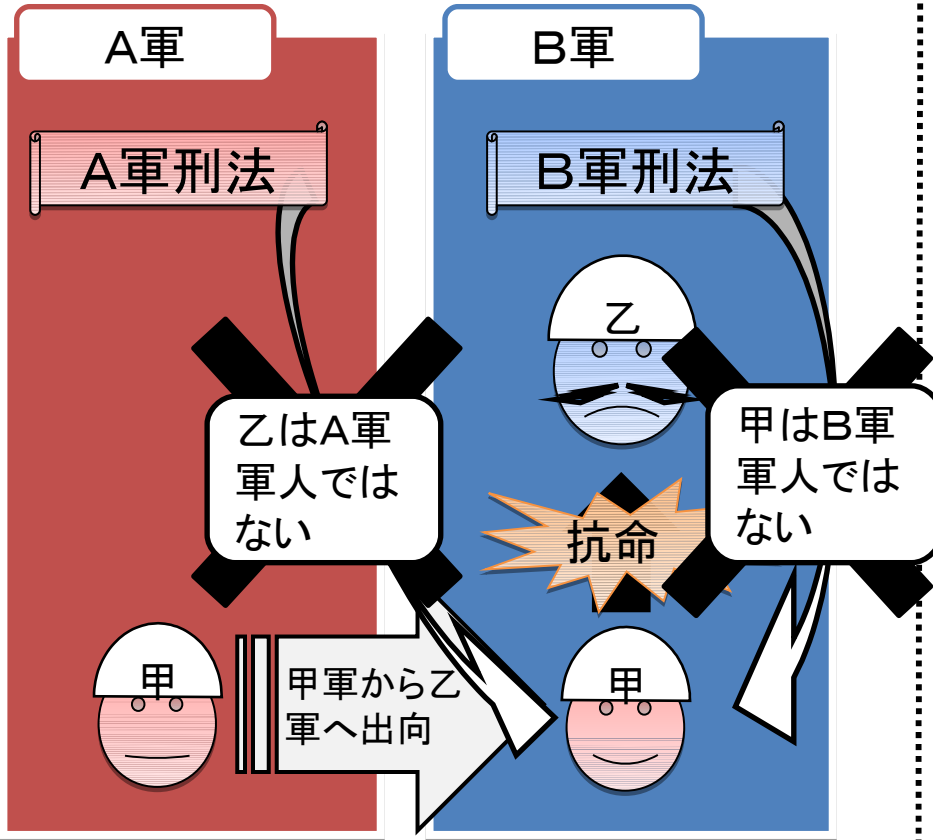


陸海軍刑法ノ適用ニ関スル法律(明治28年法律第27号)の適用例

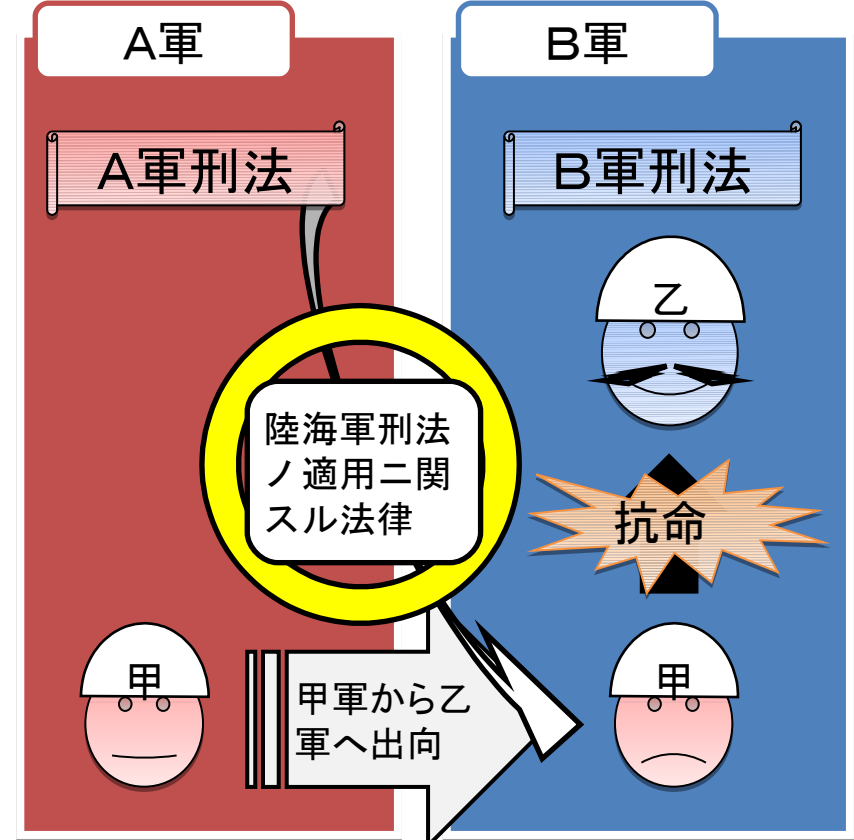
1. A軍軍人甲がB軍の軍務を遂行中にB軍上司乙に反抗した場合、甲はB軍刑法の公明罪に問われるか。

本法の制定前



A軍刑法、B軍刑法共に抗命罪の構成要件に該当しないため、罪に問われない。

本法の制定後



A軍刑法、B軍刑法共に抗命罪が規定されているため、第2条によりA軍刑法が適用される。